

Press Release

2005 年 7 月 13 日

各位

大日本インキ化学工業株式会社

中国・張家港における合成樹脂の生産開始について

大日本インキ化学工業株式会社（DIC、本社：東京都中央区、社長：小江紘司）は 2003 年 8 月、中国・江蘇省張家港市に 100%出資による子会社、張家港迪愛生化工有限公司を設立し、かねてより合成樹脂プラントの建設を進めてきましたが、このほど完成し、生産を開始することとなりました。これにより、すでに稼動している導電・磁性コンパウンドプラントと合わせて第 1 期計画が完了したことから、本日、現地において開業式を執り行いました。

完成したのは塗料用樹脂、合成皮革用ウレタン樹脂、改質剤を生産するプラントで生産能力は年産 18,000 トン。華東地区における合成樹脂の主力生産拠点と位置づけるとともに、3 年前に稼動した迪愛生合成樹脂（中山）有限公司（広東省中山市）との相互補完により、華東および華南の 2 大市場での競争優位の確立を推進します。

当社グループは、中国・華東地区において積極的に事業を展開するため、張家港保税区内の江蘇揚子江国際化学工業園に約 20 万平方メートルの土地使用権を取得、張家港迪愛生化工有限公司を設立し、複数の事業部門が同一の用地で事業を行う複合工場の建設を推進しています。事業部門に加えて、グループ各社が同一用地に進出することにより、設備、人材、情報などを共有化し、経営の効率化とコスト低減のさらなる促進を目指しています。

すでに昨年秋には、導電・磁性コンパウンドの生産能力 10,000 トンプラントが生産を開始しており、急速に拡大している中国国内需要への迅速かつ的確な対応を進めるとともに、グローバルな生産拠点としてグループでのコスト競争力を飛躍的に高めています。この他にも同用地内では、当社と東亜合成との合併による張家港東亜迪愛生化学有限公司の紫外線硬化型モノマープラントの完成が目前に迫っており、グループ会社の星光 PMC も星光精細化工（張家港）有限公司を設立し、製紙用薬品の生産設備の工事を開始しています。

注）迪愛生：「でいーあいしー」と読む。当社の略称「DIC」を中国語表記にしたもの。

以上

本件に関するお問い合わせ 広報・IR 部 TEL 03-5203-7838